

【がん検診・各種健診】

1 がん検診

がんの早期発見、早期治療により、がんの死亡の減少及びがん予防の啓発を目的に実施している。受診率の向上のために、平成26年度からワンコインがん検診、平成27年度から蒲郡市国民健康保険加入者の特定健診と後期高齢者健診の受診券と、同時発送を開始した。平成30年度からは、子宮頸がん検診と併用でHPV検査を実施している。

<実施状況>

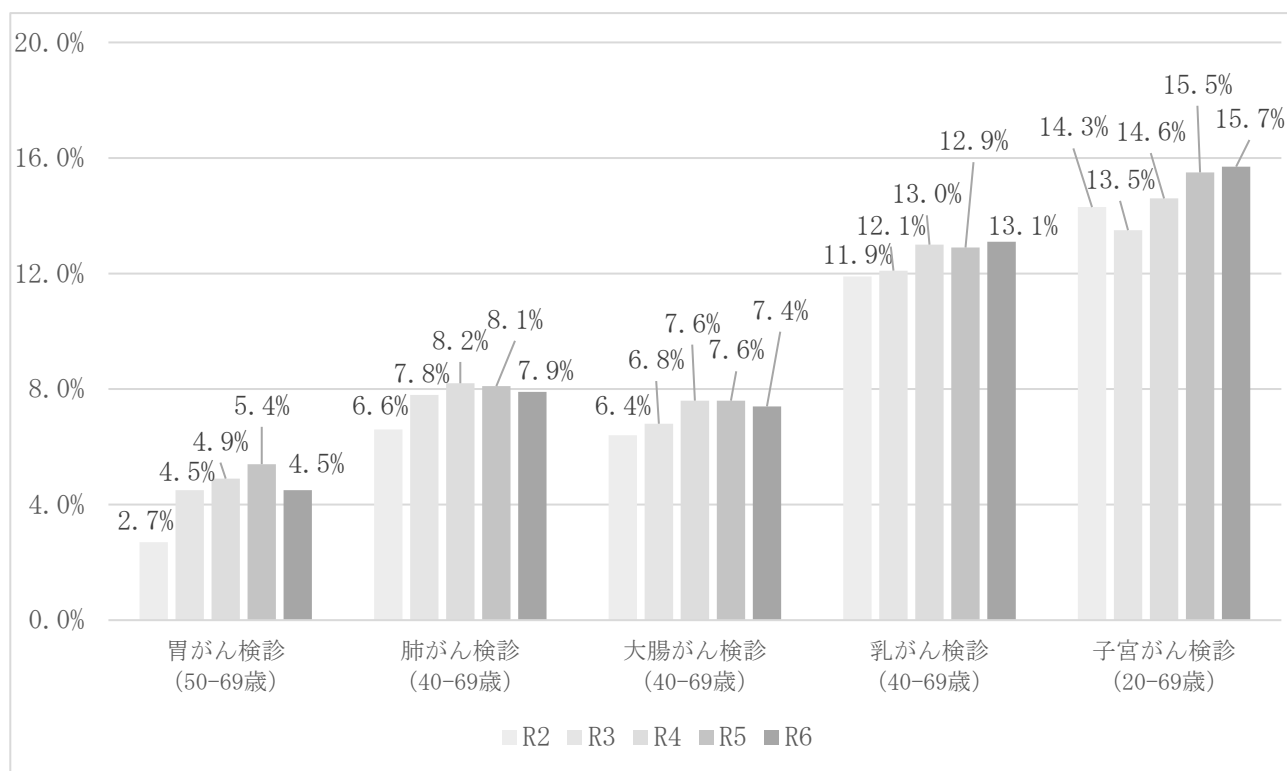
- (1) 実施期間 令和6年4月1日～令和7年2月28日
- (2) 実施場所 市内受託医療機関および蒲郡市医師会健診センター
- (3) 受診券発送者 蒲郡市国民健康保険加入者（40歳以上）、後期高齢者医療加入者
40・50歳の市民、21・41歳の女性（無料クーポン対象）
令和5年度がん検診受診者、がん検診受診希望者
- (4) 周知 健康ガイド、ホームページ、ちらし、医療機関にポスター掲示
- (5) 自己負担金 各検診1項目につき、500円
(市民税非課税世帯・生活保護世帯は無料)

(6) 検診の概要

検診項目	内容	対象者（年度末年齢）	実施医療機関数
胃がん検診	上部消化管X線検査	50歳以上（隔年） （40～49歳は希望者）	17
	胃内視鏡検査		
肺がん検診	胸部X線検査	40歳以上	30
	喀痰細胞診	喫煙指数 600 以上で医師が必要と認める者	
大腸がん検診	便潜血検査	40歳以上	30
乳がん検診	マンモグラフィ 視触診（希望者）	40歳以上の女性（隔年）	3
子宮がん検診	子宮頸部細胞診	20歳以上の女性（隔年）	3
	子宮体部細胞診	医師が必要と認める者	
	HPV検査	25～54歳の女性（隔年） 令和5年度以前の子宮頸がん検診＋ HPV検査の結果が経過観察の者 （子宮頸がん検診と同時実施のみ）	
前立腺がん検診	PSA検査	50歳以上の男性（隔年）	30

<実施結果>

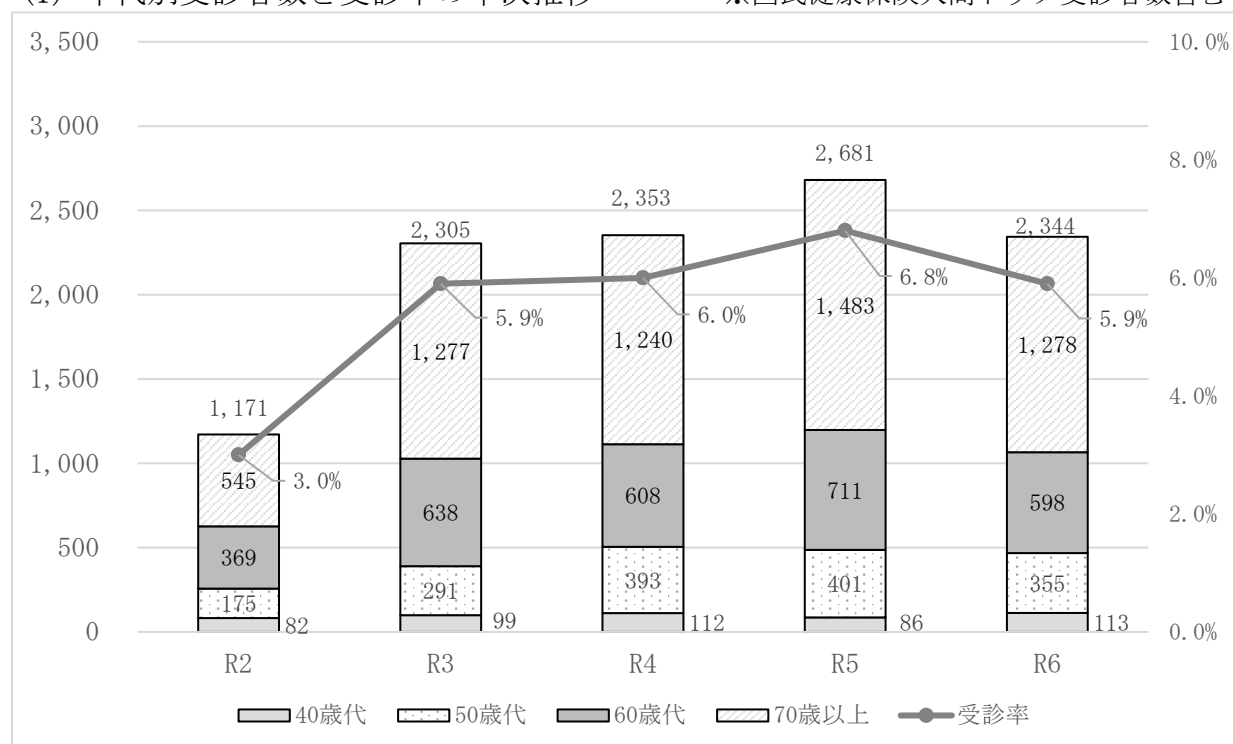
5大がんの受診率比較（70歳未満）



1-1 胃がん検診（個別検診）

(1) 年代別受診者数と受診率の年次推移

※国民健康保険人間ドック受診者数含む



※参考：対象者・受診者数・受診率

対象者・受診者(人) 受診率(%)

	40 歳代		50 歳代		60 歳代		70 歳以上		合計	
	対象者	受診者 受診率	対象者	受診者 受診率	対象者	受診者 受診率	対象者	受診者 受診率	対象者	受診者 受診率
R4	希望者	112 (50) -	10,786	393 (101) 3.6	9,537	608 (411) 6.4	18,835	1,240 (200) 6.6	39,158	2,353 (548) 6.0
R5	希望者	86 (32) -	11,224	401 (90) 3.6	9,500	711 (172) 7.5	18,932	1,483 (208) 7.8	39,656	2,681 (502) 6.8
R6	希望者	113 (49) -	11,406	355 (97) 3.1	9,652	598 (202) 6.2	18,826	1,278 (227) 6.8	39,884	2,344 (575) 5.9

※（ ）内は受診者のうち国民健康保険人間ドック受診者数

※参考：愛知県平均との受診率の比較

(%)

(2)判定区分（令和6年度）

	R3	R4	R5
蒲郡市	5.8	6.0	6.8
愛知県	5.9	5.8	5.5

異常なし	要精検	
人数	人数	割合
2,278	66	2.8

(3) 精密検査における年次推移

	要精密検査対象者		精密検査受診者		がん発見		陽性反応的中度
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	
R3	59	2.6	41	69.5	6	0.26	14.63
R4	63	2.7	36	57.1	3	0.13	8.33
R5	93	3.5	84	90.3	10	0.37	11.90

(4) 精密検査結果における愛知県平均との比較

	R3		R4		R5	
	蒲郡市	愛知県	蒲郡市	愛知県	蒲郡市	愛知県
要精検率(%)	2.6	7.1	2.7	7.0	3.5	6.6
精検受診率(%)	69.5	83.3	57.1	81.6	90.3	84.9
がん発見率(%)	0.26	0.16	0.13	0.15	0.37	0.14
陽性反応的中度	14.63	2.23	8.33	2.13	11.90	2.13

(5) 精密検査結果内訳（令和5年度） 84人

検査結果内容	件数（複数あり）
異常なし	25
胃がん	10
胃ポリープ	10
胃炎	16
胃潰瘍	3
潰瘍瘢痕	6
その他	25

参考

※がん検診対象者数

50歳以上の市町村人口

（令和6年4月1日時点蒲郡市人口）

※がん発見率＝

がんであった者／がん検診受診者×100

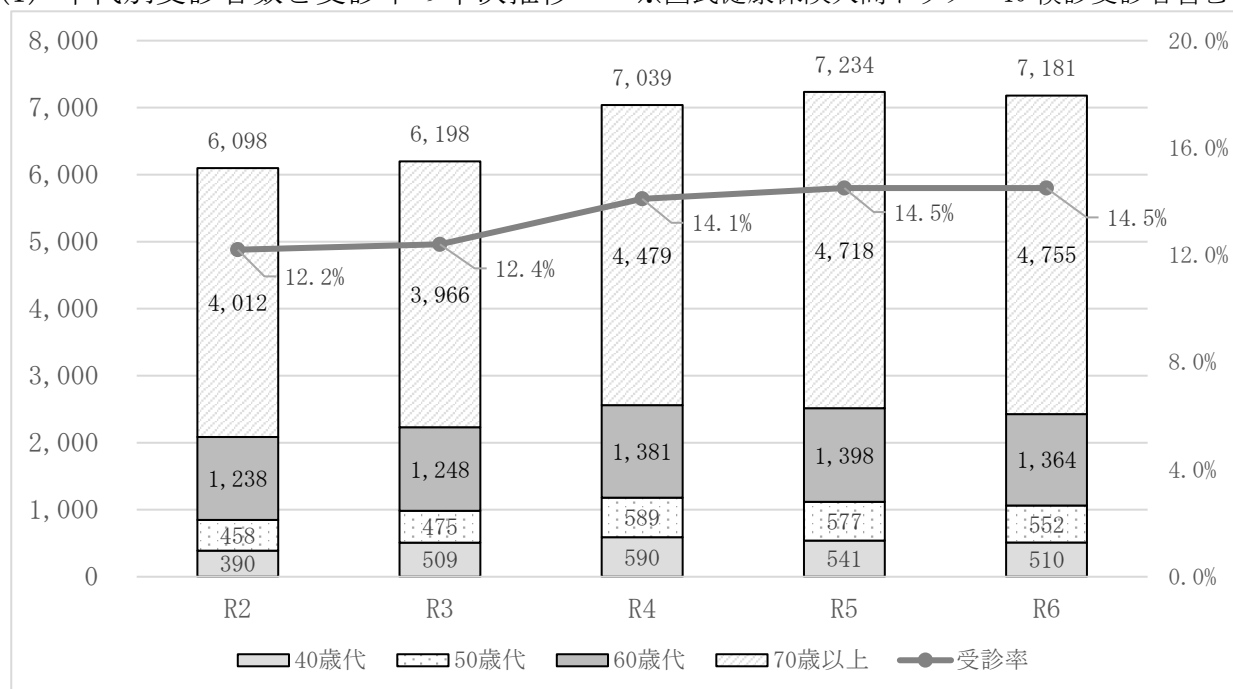
※陽性反応的中度＝

がんであった者／精検査受診者×100

1-2 肺がん検診（個別検診）

<実施結果>

(1) 年代別受診者数と受診率の年次推移 ※国民健康保険人間ドック・40 検診受診者含む



※参考：対象者数・受診者数・受診率

対象者・受診者(人) 受診率(%)

	40 歳代		50 歳代		60 歳代		70 歳以上		合計	
	対象者	受診者 受診率	対象者	受診者 受診率	対象者	受診者 受診率	対象者	受診者 受診率	対象者	受診者 受診率
R4	10,514	590 (50) 5.6	11,054	589 (105) 5.3	9,466	1,381 (204) 14.6	18,977	4,479 (203) 23.6	50,011	7,039 (562) 14.1
R5	10,189	541 (52) 5.3	11,224	577 (79) 5.1	9,500	1,398 (203) 14.7	18,932	4,718 (189) 24.9	49,845	7,234 (523) 14.5
R6	9,795	510 (52) 5.2	11,406	552 (99) 4.8	9,652	1,364 (223) 14.1	18,826	4,755 (247) 25.3	49,679	7,181 (621) 14.5

※()内に受診者のうち国民健康保険人間ドック受診者の数を計上

※参考：愛知県平均との受診率の比較 (%)

	R3	R4	R5
蒲郡市	12.4	14.1	14.5
愛知県	13.4	13.4	13.0

(2) 判定区分（令和6年度）

異常なし	要精検	
人数	人数	割合
6,846	335	4.7

(3) 精密検査における年次推移

	要精密検査対象者		精密検査受診者		がん発見		陽性反応 的中度
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	
R3	233	3.8	152	65.2	2	0.03	1.32
R4	283	4.0	191	67.5	4	0.06	2.09
R5	299	4.1	231	77.3	14	0.19	6.06

(3) 精密検査結果における愛知県平均との比較

	R3		R4		R5	
	蒲郡市	愛知県	蒲郡市	愛知県	蒲郡市	愛知県
要精検率(%)	3.8	1.67	4.0	1.90	4.1	1.93
精検受診率(%)	65.2	82.3	67.5	83.7	77.3	84.2
がん発見率(%)	0.03	0.043	0.06	0.049	0.19	0.048
陽性反応的中度	1.32	7.81	2.09	2.57	6.06	2.47

(5) 精密検査結果内訳（令和5年度） 231人

検査結果内容	件数（複数あり）
異常なし	77
肺がん	14
良性肺腫瘍	7
転移性肺腫瘍	2
肺結核	1
診断保留・経過観察	25
その他	105

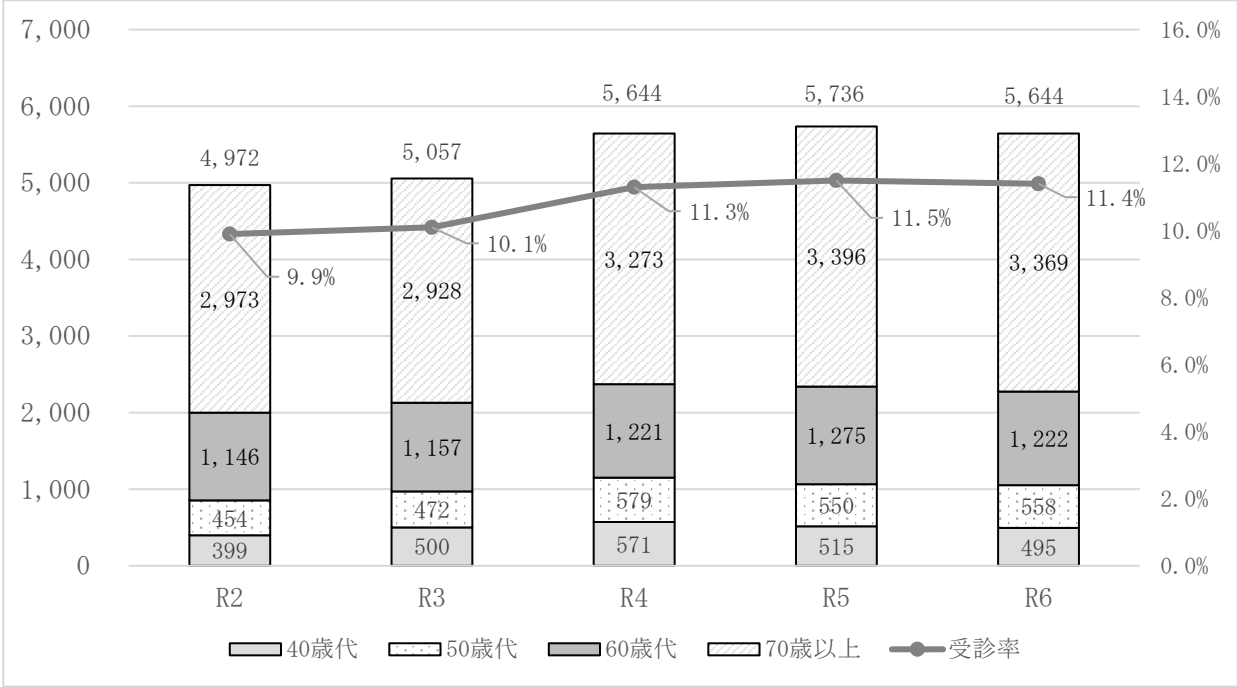
参考

※がん検診対象者数
40歳以上の市町村人口
(令和6年4月1日時点蒲郡市人口)
※がん発見率＝
がんであった者／がん検診受診者×100
※陽性反応的中度＝
がんであった者／精検査受診者×100

1-3 大腸がん検診（個別検診）

<実施結果>

(1) 年代別受診者数と受診率の年次推移 ※国民健康保険人間ドック・40検診受診者数含む



※参考：対象者数・受診者数・受診率

対象者・受診者(人) 受診率(%)

	40 歳代		50 歳代		60 歳代		70 歳以上		合計	
	対象者	受診者 受診率	対象者	受診者 受診率	対象者	受診者 受診率	対象者	受診者 受診率	対象者	受診者 受診率
R4	10,514	571 (49) 5.4	11,054	579 (101) 5.2	9,466	1,221 (204) 12.9	18,977	3,273 (201) 17.2	50,011	5,644 (555) 11.3
R5	10,189	515 (51) 5.1	11,224	550 (75) 4.9	9,500	1,275 (200) 13.4	18,932	3,396 (187) 17.9	49,845	5,736 (513) 11.5
R6	9,795	495 (52) 5.1	11,406	558 (97) 4.9	9,652	1,222 (223) 12.7	18,826	3,369 (245) 17.9	49,679	5,644 (617) 11.4

※（ ）内に受診者のうち国保人間ドック受診者数を計上

※参考：愛知県平均との受診率の比較 (%) (2)判定区分 (令和6年度)

	R3	R4	R5
蒲郡市	10.1	11.3	11.5
愛知県	12.0	12.1	11.5

異常なし	要精検	
人数	人数	割合
5,226	418	7.4

(3) 精密検査における年次推移

	要精密検査対象者		精密検査受診者		がん発見		陽性反応的中度
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	
R3	395	7.8	207	52.4	9	0.18	4.35
R4	376	6.7	192	51.1	9	0.16	4.69
R5	394	6.9	267	67.8	19	0.33	7.12

(4) 精密検査における愛知県平均との比較

	R3		R4		R5	
	蒲郡市	蒲郡市	蒲郡市	愛知県	蒲郡市	愛知県
要精検率(%)	7.8	7.6	6.7	7.2	6.9	7.3
精検受診率(%)	52.4	67.8	51.1	68.9	67.8	70.0
がん発見率(%)	0.18	0.23	0.16	0.22	0.33	0.22
陽性反応的中度	4.35	3.00	4.69	3.04	7.12	3.08

(5) 精密検査結果内訳 (令和5年度) 267人

検査結果内容	件数 (複数あり)
異常なし	47
大腸がん	19
ポリープ	201
憩室	17
潰瘍性大腸炎	3
痔疾患	6
その他	11

参考

※がん検診対象者数

40歳以上の市町村人口

(令和6年4月1日時点蒲郡市人口)

※がん発見率＝

がんであった者／がん検診受診者×100

※陽性反応的中度＝

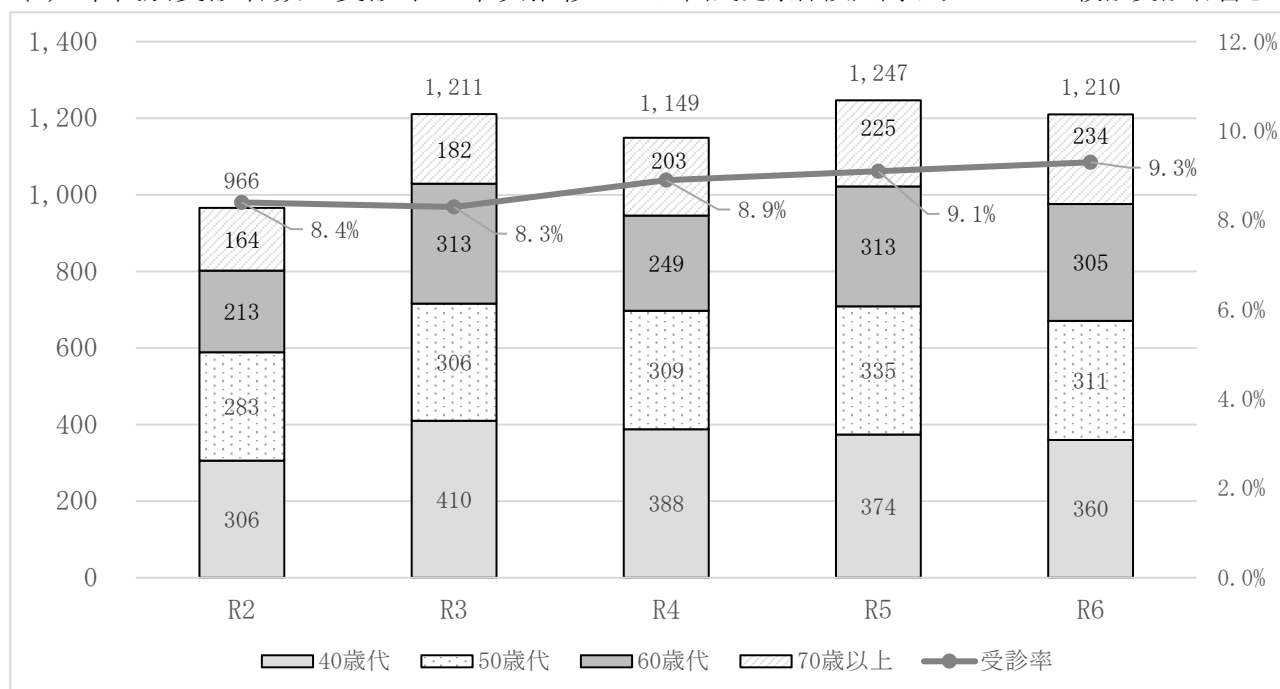
がんであった者／精検査受診者×100

1-4 乳がん検診（個別検診）

<実施結果>

(1) 年代別受診者数と受診率の年次推移

※国民健康保険人間ドック・40検診受診者含む



※参考：対象者数・受診者数・受診率

対象者・受診者(人) 受診率(%)

	40歳代		50歳代		60歳代		70歳以上		合計	
	対象者	受診者 受診率	対象者	受診者 受診率	対象者	受診者 受診率	対象者	受診者 受診率	対象者	受診者 受診率
R4	5,133	388 (8) 14.7	5,311	309 (28) 11.6	4,735	249 (44) 11.8	10,901	203 (29) 3.5	26,080	1,149 (109) 8.9
R5	4,864	373 (4) 15.1	5,480	336 (15) 11.8	4,741	311 (38) 11.8	10,950	222 (22) 3.9	26,035	1,242 (79) 9.1
R6	4,708	360 (5) 14.9	5,527	311 (19) 11.7	4,824	305 (39) 12.8	10,891	234 (30) 4.2	25,950	1,210 (93) 9.3

※()内に受診者のうち国民健康保険人間ドック受診者数を計上

※受診率＝（「前年度の受診者数」＋「今年度の受診者数」－「前年度及び今年度における2年連続受診者数」）÷「今年度の対象者数」×100

※参考：愛知県平均との受診率の比較 (%)

	R3	R4	R5
蒲郡市	8.3	8.9	9.1
愛知県	11.0	11.3	11.3

(2) 判定区分（令和6年度）

異常なし	要精検	
人数	人数	割合
1,132	78	6.4

※愛知県隔年受診率

(3) 実施結果の年次推移

	要精密検査対象者		精密検査受診者		がん発見		陽性反応的中度
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	
R3	61	5.0	57	93.4	1	0.08	1.75
R4	70	6.1	66	94.3	7	0.61	10.61
R5	65	5.2	63	96.9	9	0.72	14.28

(4) 愛知県平均との比較（実施結果）

	R3		R4		R5	
	蒲郡市	愛知県	蒲郡市	愛知県	蒲郡市	愛知県
要精検率（％）	5.0	6.9	6.1	5.9	5.2	5.7
精検受診率（％）	93.4	88.9	94.3	89.3	96.9	89.9
がん発見率（％）	0.08	0.34	0.61	0.34	0.72	0.33
陽性反応的中度	1.75	5.71	10.61	5.84	14.28	5.79

(5) 精密検査結果内訳 63人

検査結果内容	件数（複数あり）
異常なし	26
乳がん	9
乳がんの疑いまたは未確定	4
線維腺腫	11
乳腺症	10
その他	3

参考

※対象者の計算：40歳以上の市町村人口（女性のみ）

（令和6年4月1日時点の市民課データ）

※がん発見率＝がんであった者／がん検診受診者×100

※陽性反応的中度＝がんであった者／精密検査受診者×100

※受診率＝（「前年度の受診者数」＋「今年度の受診者数」－「前年度及び今年度における2年連続受診者数」）÷「今年度の対象者数」×100

1-5 子宮がん検診

<実施方法>

(1) 個別検診（検診の概要参照）

(2) 集団検診

ア 実施日時	年23回（うち11回レディースミニドック・うち6回40検診）
イ 実施場所	蒲郡市医師会健診センター
ウ 対象者	20歳以上で前年度子宮頸がん検診を受診していない女性市民 （令和7年3月31日時点の年齢）
エ 周知	回覧、乳幼児健診の案内に同封、健康ガイド、ホームページ、 ちらし
オ 方法	蒲郡市医師会委託
カ 内容	視診、内診、細胞診、エコー
キ 自己負担金	500円（市民税非課税世帯・生活保護世帯は無料）

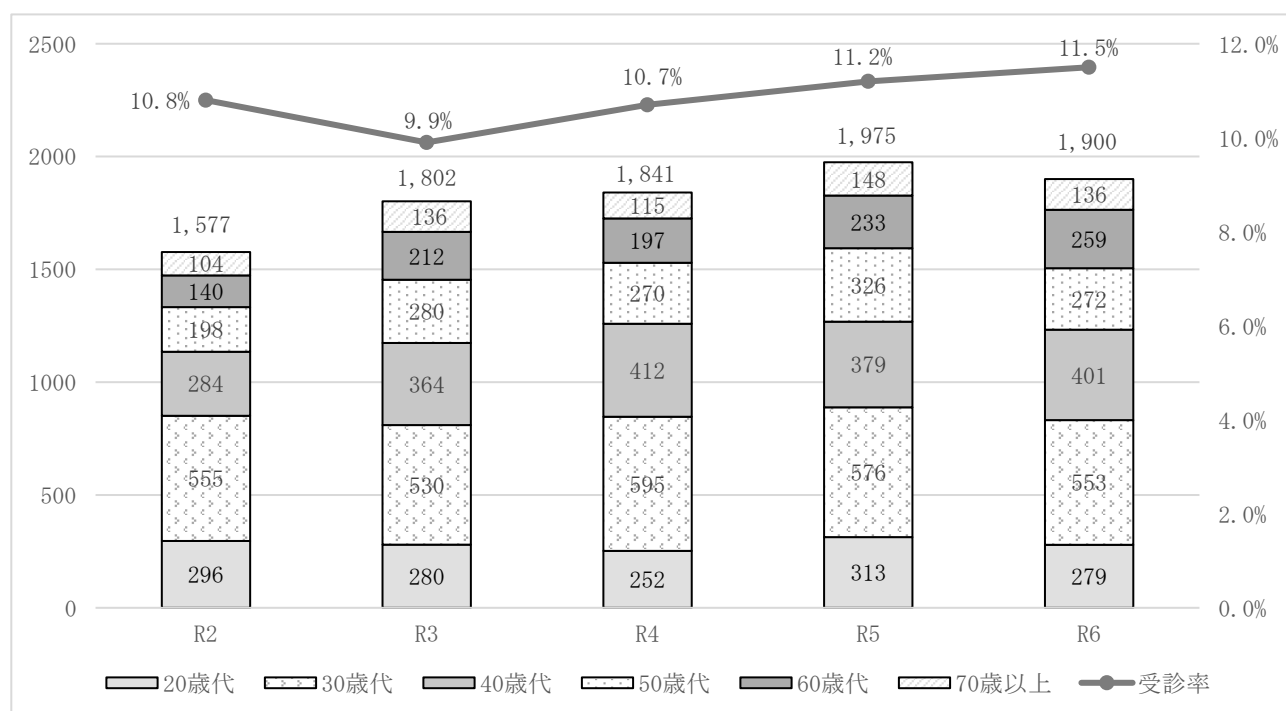
(3) 妊婦の子宮頸がん検診

ア 実施日時	令和6年4月1日～令和7年3月31日
イ 実施場所	愛知県内産婦人科医療機関
ウ 対象者	妊婦
エ 周知	母子健康手帳交付時に妊婦健診受診票と一緒に交付
オ 方法	蒲郡市医師会委託、愛知県医師会委託
カ 内容	視診、内診、細胞診
キ 自己負担金	無料

<実施結果>

(1) 年代別受診者数と受診率の年次推移（20歳未満の妊婦検診の数は除く）

※国民健康保険人間ドック・40検診受診者数含む



※参考：検診方式別・年齢別受診者数 (人)

検診方式	20歳未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	合計
個別		104	132	220	220	205	104	985
集団		15	186	156	52	54	32	495
個別・集団のうち無料クーポン券対象者 16								
妊婦	6	160	235	25	－	－	－	426
合計	6	279	553	401	272	259	136	1,906

※参考：対象者数・受診者数・受診率 対象者・受診者 (人) 受診率 (%)

	20歳代		30歳代		40歳代		50歳代		60歳代		70歳以上		合計	
	対象者	受診者 受診率	対象者	受診者 受診率	対象者	受診者 受診率	対象者	受診者 受診率	対象者	受診者 受診率	対象者	受診者 受診率	対象者	受診者 受診率
R 4	3,785	252	4,138	595	5,133	412 (7)	5,311	270 (23)	4,735	197 (33)	10,901	115 (19)	34,003	1,841 (82)
		13.9		27.0		15.1		10.3		8.6		2.3		10.7
R 5	3,618	313	3,975	576	4,864	379 (6)	5,480	325 (13)	4,741	232 (31)	10,950	150 (15)	33,628	1,975 (65)
		15.5		29.2		15.9		10.8		9.1		2.4		11.2
R 6	3,575	279	3,891	553	4,708	401 (5)	5,527	272 (13)	4,824	259 (33)	10,891	136 (18)	33,416	1,900 (69)
		16.4		28.8		16.3		10.5		10.2		2.6		11.5

※ () 内に受診者のうち国民健康保険人間ドック受診者数を計上

※参考：愛知県平均との受診率の比較 (%)

	R3	R4	R5
蒲郡市	9.9	10.7	11.2
愛知県	11.8	12.2	12.2

※隔年受診率

(2) 判定区分 (令和6年度)

(20歳未満の妊婦検診の数は除く)

異常なし	経過観察	要精検	
人数	人数	人数	割合
1,788	45	67	3.5

(2) 実施結果の年次推移 (20歳未満の妊婦検診の数は除く)

年度		R3	R4	R5
要精検者数 (要精検率)	個別	10 (1.1%)	32 (3.3%)	33 (3.1%)
	集団	7 (1.9%)	9 (2.2%)	6 (1.3%)
	妊婦	16 (3.2%)	10 (2.2%)	21 (4.7%)
	合計	33 (1.8%)	51 (2.8%)	60 (3.0%)
精検受診者数 (精検受診率)	個別	8 (80.0%)	21 (72.4%)	29 (87.9%)
	集団	7 (100%)	5 (55.6%)	5 (83.3%)
	妊婦	7 (43.8%)	3 (30.0%)	12 (57.1%)
	合計	22 (66.7%)	29 (60.4%)	46 (76.7%)
がん発見数 (がん発見率)	個別	0 (0.00%)	0 (0.00%)	1 (0.09%)
	集団	0 (0.00%)	0 (0.00%)	1 (0.22%)
	妊婦	0 (0.00%)	0 (0.00%)	0 (0.00%)
	合計	0 (0.00%)	0 (0.00%)	2 (0.10%)
陽性反応的中度 (%)	個別	0.00	0.00	3.45
	集団	0.00	0.00	20.00
	妊婦	0.00	0.00	0.00
	合計	0.00	0.00	4.35

(3) 愛知県平均との比較（実施結果）

	R3		R4		R5	
	蒲郡市	愛知県	蒲郡市	愛知県	蒲郡市	愛知県
要 精 検 率（％）	1.8	1.94	2.8	1.90	3.0	2.04
精検受診率（％）	66.7	72.4	60.4	68.8	76.7	72.7
がん発見率（％）	0.00	0.02	0.00	0.02	0.10	0.02
陽性反応的中度	0.00	1.03	0.00	0.91	4.35	0.81

(4) 精密検査受診結果内訳

(人)

結果	異常なし	扁平上皮病変	子宮頸がん 疑いまたは 未確定	子宮頸がん	子宮体がん	その他の 疾患	合計
個別検診	9	10	8	1	1	0	29
集団検診	0	4	0	1	0	0	5
妊婦	5	1	6	0	0	0	12
合計	14	15	14	2	1	0	46

参考

※がん検診対象者数

20歳以上の市町村人口（女性のみ）

（令和6年4月1日時点市民課データ）

※無料クーポン券対象者数＝クーポン券送付者

※がん発見率＝がんであった者／がん検診受診者×100

※陽性反応的中度＝がんであった者／精密検査受診者×100

※受診率＝（「前年度の受診者数」＋「今年度の受診者数」－「前年度及び今年度における2年連続受診者数」）÷「今年度の対象者数」×100

1-6 HPV（ヒト・パピローマウイルス）検査

<実施結果>

(1) 受診者数

ア 25歳から54歳の女性のうち希望者

(人)

	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	合計
個別	40	69	47	75	110	97	438
集団	9	22	160	124	22	23	360
合計	49	91	207	199	132	120	798

イ 令和4年度以前の子宮頸がん検診・HPV検査の結果が経過観察の女性

(人)

	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～64歳	65歳以上	合計
受診者数	5	2	7	11	7	6	0	38

(2) 判定結果

ア

陰性	陽性	合計
736 (92.2%)	62 (7.8%) ※うち経過観察：45	798

イ

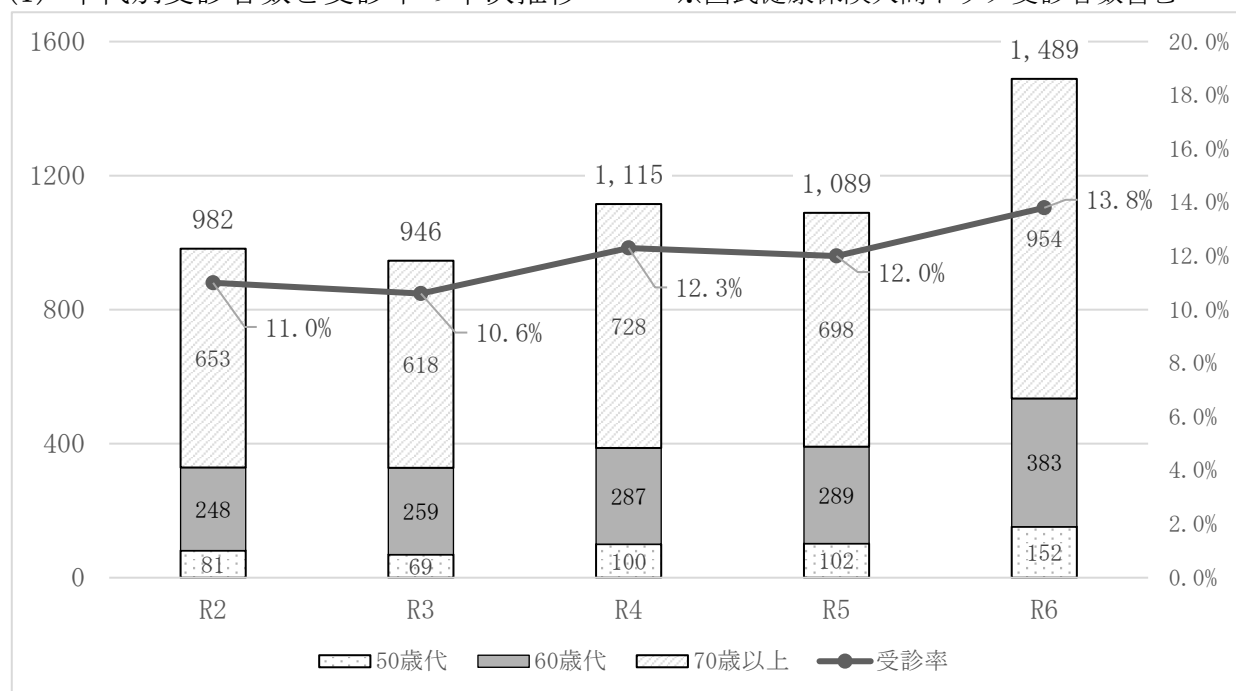
陰性	陽性	合計
16 (42.1%)	22 (57.9%)	38

1－7 前立腺がん検診（個別検診）

<実施結果>

(1) 年代別受診者数と受診率の年次推移

※国民健康保険人間ドック受診者数含む



※参考：対象者数・受診者数・受診率

対象者・受診者(人) 受診率(%)

	50 歳代		60 歳代		70 歳以上		合計	
	対象者	受診者 受診率	対象者	受診者 受診率	対象者	受診者 受診率	対象者	受診者 受診率
R4	2,757	100 (14) 3.6	2,406	287 (65) 11.9	3,889	728 (54) 18.7	9,052	1,115 (133) 12.3
R5		102 (20) 3.5		289 (48) 12.5		698 (52) 17.9		1,089 (120) 12.0
R6	5,879	152 (19) 4.3	4,828	383 (57) 13.9	7,935	954 (72) 20.8	18,642	1,489 (148) 13.8

※（ ）内に受診者のうち国保人間ドック受診者数を再掲

※受診率の愛知県平均集計データなし

(2) 判定区分（令和6年度）

異常なし	要精検	
人数	人数	割合
1,319	170	11.4

(3) 実施結果の年次推移

	要精密検査対象者		精密検査受診者		がん発見		陽性反応的中度
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	
R3	99	10.5	37	37.4	12	1.27	32.43
R4	111	10.0	45	40.5	9	0.81	20.00
R5	107	9.8	58	54.2	14	1.29	24.14

※実施結果の愛知県平均集計データなし

(4) 精密検査結果内訳（令和5年度） 58人

検査結果内容	件数
異常なし	19
前立腺がん	14
前立腺がんの疑い	10
前立腺肥大症	15

参考

※がん検診対象者数

50歳以上の男性の人口（令和6年4月1日時点市民課データ）

※がん発見率＝がんであった者／がん検診受診者×100

※陽性反応的中度＝がんであった者／精密検査受診者×100

※受診率＝（「前年度の受診者数」＋「今年度の受診者数」）÷「今年度の対象者数」×100

健康がまごおり21第2次計画の指標「70歳未満のがん検診受診率の向上」

R6年度の目標値

胃がん検診 20%以上
肺がん検診 20%以上
大腸がん検診 20%以上
乳がん検診 25%以上
子宮がん検診 30%以上

R6年度数値

胃がん検診 (50歳～69歳)：4.5%
肺がん検診 (40歳～69歳)：7.9%
大腸がん検診 (40歳～69歳)：7.4%
乳がん検診 (40歳～69歳)：13.1%
子宮がん検診 (20歳～69歳)：15.7%

1－8 新たなステージに入ったがん検診の総合支援事業

がん検診の受診促進を図るとともに、がんの早期発見と正しい健康意識の普及啓発を図るため、国の施策に基づき実施している。

<実施状況>

- (1) 実施期間 令和6年4月20日～令和7年2月28日
- (2) 実施場所 市内受託医療機関および蒲郡市医師会健診センター
- (3) 対象者
 ア 乳がん検診 41歳の女性市民
 (昭和58年4月2日から昭和59年4月1日生)
 イ 子宮頸がん検診 21歳の女性市民
 (平成15年4月2日から平成16年4月1日生)
- (4) 周知 対象者に受診券と無料クーポンを送付
- (5) 方法 蒲郡市医師会委託
- (6) 内容
 ア 乳がん検診：乳房X線検査（マンモグラフィ）、
 視診・触診（希望者）
 イ 子宮頸がん検診：視診、内診、細胞診
 (医師が必要とした場合は子宮体がん検診実施)
- (7) 自己負担金 無料

<実施結果>

(1) 乳がん検診

	R2	R3	R4	R5	R6
対象者数（人）	468	425	435	441	452
受診者数（人）	73	75	66	45	58
受診率（％）	15.6	17.6	15.2	10.2	12.8

(2) 子宮頸がん検診

	R2	R3	R4	R5	R6
対象者数（人）	404	433	362	323	319
受診者数（人）	17	21	17	12	16
受診率（％）	4.2	4.8	4.7	3.7	5.0

2 肝炎ウイルス検査

B型・C型肝炎ウイルス感染は、劇症肝炎や肝がんなどを発病する可能性があり、早期発見、早期治療が重要であるために実施している。

<実施状況>

- (1) 実施期間 令和6年4月1日～令和7年2月28日
- (2) 実施場所 市内受託医療機関（30か所）
- (3) 対象者 40歳以上で過去に市の肝炎ウイルス検査を受診したことの無い市民（令和7年3月31日時点の年齢）
※特定健康診査又はそれに相当する健康診査において肝機能数値に異常がある方のうち検診を希望する方は、過去にB型またはC型肝炎ウイルス検査を受診したことがあっても受診できるが、原則は速やかに医療機関受診を勧奨する。
- (4) 周知 国民健康保険の特定健診・後期高齢者健診受診券と同時に受診券を送付、40歳に受診券送付、健康ガイド、ホームページ、ちらし配布、医療機関等にポスター掲示
- (5) 方法 蒲郡市医師会委託
- (6) 内容 B型肝炎ウイルス検査：HBs抗原検査
C型肝炎ウイルス検査：ア HCV抗体定性検査
イ HCV抗原定量検査（上記のうち必要者）
ウ HCV-RNA検査（上記のうち必要者）
- (7) 自己負担金 1項目のみ500円 2項目1,000円
（40歳・市民税非課税世帯・生活保護世帯は無料）

<受診結果>

- (1) 受診者数の年次推移 (人)

40歳		R4	R5	R6	41歳以上		R4	R5	R6
	B型+C型	233	193	167		B型+C型	375	388	385
	B型のみ	0	0	0		B型のみ	2	0	4
	C型のみ	0	0	0		C型のみ	42	29	31
	合計	233	193	167		合計	419	417	420

- (2) B型肝炎判定結果 (人)

陽性	陰性	合計
2	554	556

- (3) C型肝炎判定結果 (人)

判定ア	判定イ	判定ウ	判定エ	判定オ	合計
0	1	7	1	574	583

※判定アイ 現在、C型肝炎ウイルスに感染している可能性が高い

※判定ウエオ 現在、C型肝炎ウイルスに感染している可能性が低い

3 胃がんリスク検査

胃がんはピロリ菌の感染が原因で発症することから、ピロリ菌を早期に発見し除菌治療につなげ、胃がんの発症予防と早期発見・早期治療を目的に平成28年度より実施している。

＜実施状況＞

- (1) 実施期間 令和6年4月1日～令和7年2月28日
- (2) 対象者 40歳以上で過去に受診歴のない市民(令和7年3月31日時点の年齢)
- (3) 実施場所 市内受託医療機関（29か所）
- (4) 周知 国民健康保険の特定健診・後期高齢者健診受診券と同時に受診券を送付、40歳に受診券送付、健康ガイド、ホームページ、ちらし配布、医療機関等にポスター掲示
- (5) 方法 蒲郡市医師会委託
- (6) 内容 ピロリ菌抗体価検査
ペプシノゲン検査
- (7) 自己負担金 500円（市民税非課税世帯・生活保護世帯は無料）

＜実施結果＞

- (1) 受診者数 (人)

	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	合計
R4	329	158	207	428	1,122
R5	242	138	174	339	893
R6	230	113	144	250	737

- (2) 判定別人数・割合

判定結果		A群	B群	C群	D群	判定不能
R4	人数（人）	741	215	161	5	0
	割合（％）	66.0	19.2	14.4	0.4	0
R5	人数（人）	574	174	144	1	0
	割合（％）	64.3	19.5	16.1	0.01	0
R6	人数（人）	529	111	97	0	0
	割合（％）	71.8	15.0	13.2	0	0

4 レディースミニドック

女性のがんの年齢別階級別罹患率は30歳代から増加を始め、40歳代後半から50歳代前半でピークを迎える。受けやすさに対する環境整備を行うとともに若い頃からの健康管理と生活習慣病の早期発見、早期治療及び予防を目的に、令和2年度から実施している。

<実施状況>

- (1) 実施日時 年11回 午前8時45分～正午、午後1時～4時
- (2) 実施場所 保健医療センター
- (3) 対象者 35歳～39歳の女性市民（前年度子宮頸がん検診を受けていない方）
- (4) スタッフ 医師会職員（事務、エコー・レントゲン技師、看護師、医師）、保健師2人、管理栄養士、ヘルスメイト2人
- (5) 周知 35歳の女性市民全員に案内の個別通知、回覧、健康ガイド、広報、ホームページ、ちらし（乳幼児健診等）
- (6) 内容
 - ア ヤングエイジ健診（診察、身体計測（身長、体重、腹囲）、血圧測定、尿検査、血液検査（中性脂肪、HDL-C、LDL-C、AST、ALT、 γ -GTP、HbA1c）、医師が必要と判断した場合は貧血検査）
 - イ 子宮頸がん検診（細胞診、視診）
 - ウ HPV検査（細胞診、視診）
 - エ 乳がん検診（乳房エコー検査）
 - オ 骨粗しょう症検診（橈骨二重X線撮影（DEXA法））
 - カ 食育SATシステム
- (7) 自己負担金 2,300円 ※市民税非課税世帯・生活保護世帯は無料

<実施結果>

※ヤングエイジ健診・子宮頸がん検診・HPV検査・骨粗しょう症検診は各種検診に合算している。

年齢別受診者数 (人)

35歳	36歳	37歳	38歳	39歳	計
53	21	24	18	35	151

<各検診結果>

(1) ヤングエイジ健診（再掲）

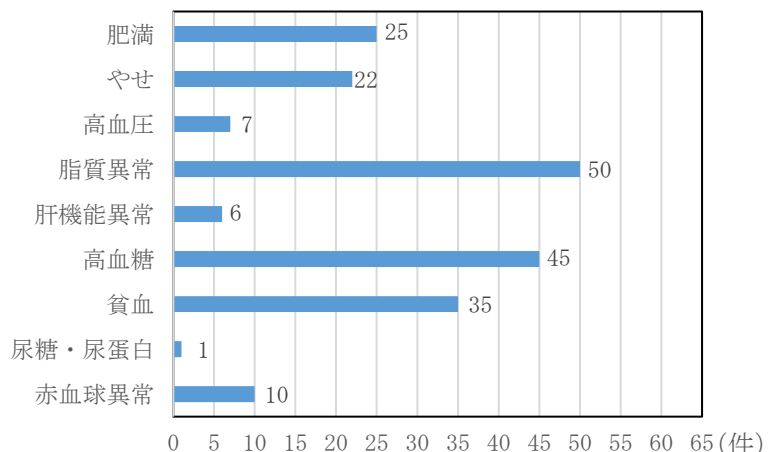
ア 結果内訳 (人)

異常なし	40 (26.8%)
要指導	109 (73.2%)
合計	149

※個別にて受診済のため
未実施2人

イ 要指導と要医療判定者の所見内訳

(延) 201件



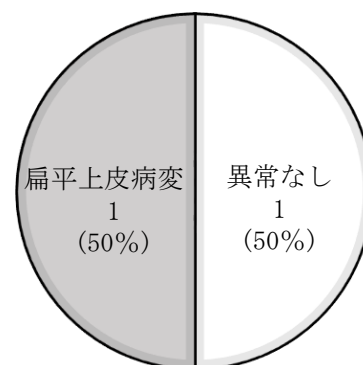
(2) 子宮頸がん検診（再掲）

ア 結果内訳 (人)

異常なし	134 (90.5%)
がん以外の疾患	4 (2.7%)
経過観察	8 (5.4%)
要精密検査	2 (1.4%)
合計	148

※妊娠等のため未実施 3 人

イ 精密検査結果内訳 2 人



(3) HPV 検査（再掲）

結果内訳 (人)

陰性	陽性	合計
138 (93.2%)	10 (6.8%)	148

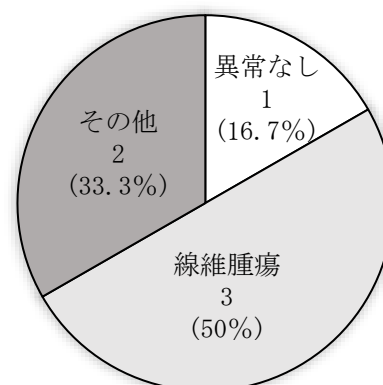
※妊娠等のため未実施 3 人

(4) 乳がん検診

ア 結果内訳 (人)

異常なし	89 (58.9%)
経過観察	56 (37.1%)
要精密検査	6 (4%)
合計	151

イ 精密検査結果内訳 6 人



(5) 骨粗しょう症検診（再掲）

結果内訳 (人)

異常なし	要指導	要精検	合計
149 (100%)	0 (0%)	0 (0%)	149

※妊娠等のため未実施 2 人

5 40検診（40歳のセットがん検診）

40歳になると健康増進法により各種がん検診が受診できるようになるため、40歳の方全員に受診票を送付しているが、受診率は10%に満たない状況である。

複数のがん検診の対象となる時からがん検診を受診してもらうため、受診開始年齢の「40歳」に限定し、複数のがん検診等をセットで受診できるようにすることで受診のきっかけとし、健康への意識を高めてもらうために令和3年度より実施している。

<実施状況>

- | | |
|-----------|--|
| (1) 実施日時 | ア 男性 年3回 日曜日 午前9時～正午
イ 女性 年6回 月曜日 午後1時～4時 |
| (2) 実施場所 | 保健医療センター |
| (3) 対 象 者 | 40歳の市民 |
| (4) スタッフ | 保健師、医師会職員(受付事務、レントゲン技師、看護師、医師) |
| (5) 周 知 | 40歳の市民へ個別通知、健康ガイド、ホームページ |
| (6) 内 容 | ア 男性 肺がん検診、大腸がん検診、胃がんリスク検査、B/C型肝炎ウイルス検査
イ 女性 肺がん検診、大腸がん検診、乳がん検診、子宮頸がん検診、HPV検査、胃がんリスク検査、B/C型肝炎ウイルス検査 |

＜実施結果＞

- (1) 受診者数 (各回定員：男性25人、女性18人)
(人)

	受診者数
男性	47
女性	103
合計	150

- (2) 検査別受診者数と結果の内訳 (人)

	所見なし	所見あり	受診者数
肺がん検診	140 (93.3%)	10 (6.7%)	150
大腸がん検診	141 (95.9%)	6 (4.1%)	147
乳がん検診	90 (94.7%)	5 (5.3%)	95
子宮頸がん検診	82 (89.1%)	10 (10.9%)	92
HPV 検査	84 (93.3%)	6 (6.7%)	90
胃がんリスク検査	120 (83.3%)	24 (16.7%)	144
B 型肝炎ウイルス検査	145 (100%)	0 (0.0%)	145
C 型肝炎ウイルス検査	143 (98.6%)	2 (1.4%)	145

※受診者の結果は個別がん検診内で集計

※検査内容によって、実施しなかった方あり

ピロリ菌は胃がんの原因であり、胃がんの99%はピロリ菌感染者から発生し、ピロリ菌未感染者からの発生はほとんどないことは明らかである。また、ピロリ菌は5歳以下で感染し、感染すると萎縮性胃炎へ進展し、胃がんを発症する。萎縮の程度の軽い若年の時期に除菌を行えば予防効果が高くなると考え、中学生を対象に平成29年度から開始し、平成30年度からは中学1年生のみを対象に実施している。

※体重が40kg未満は、服薬基準から外れるため治療保留としている。

7 中学生血液検査（ヘモグロビン A1c）

糖尿病は生活習慣との関係も深く、早期からの予防が大切であることから、糖尿病などについての知識啓発をし、糖尿病の早期発見及び治療につなげることを目的に中学1年生を対象に実施している血液検査にヘモグロビン A1c を加え、糖尿病の家族歴や体格指標、食習慣・運動習慣などの生活習慣などを検査時の問診から把握し指導している。また、子どもの頃からの生活習慣病予防として、将来の発症予防につなげていくことも目的としている。

<実施状況>

- (1) 実施時期 市内中学校在籍生徒：学校健診と同時実施
市外中学校在籍生徒及び学校健診未実施者：夏休み
- (2) 対 象 者 市内在住・在籍中学1年生
- (3) 実施場所 市内中学校在籍生徒：各中学校
市外中学校在籍生徒及び学校健診未実施者：保健医療センター
- (4) 周 知 市内中学校在籍生徒：学校健診案内時に配布
市外中学校在籍生徒及び学校健診未実施者：個別通知
- (5) 内 容 ヘモグロビン A1c 検査（血液検査）

<実施結果>

(1) 検査結果

HbA1c	異常なし 5.5%以下	要指導 5.6～5.9%	要観察 6.0%以上	合計
人数（人）	443	175	4	622
割合（%）	71.2	28.1	0.7	100

8 骨粗しょう症検診

骨粗しょう症を原因として生じる骨折では、ADL や QOL を低下させ、高齢者が要介護・要支援にいたる主な原因の1つである。骨粗しょう症の早期発見、治療および予防のため、骨粗しょう症検診を実施している。

近年若い世代では、骨量の減少に影響を及ぼす偏食や過度なダイエット、女性のやせが問題となっている。また、妊娠・出産を迎える女性では、「妊娠授乳関連性骨粗しょう症」のリスクがあり、母体だけでなく、胎児にも影響する（低体重や生活習慣病、骨粗しょう症のリスク）といわれている。若い世代に向けて、骨粗しょう症の予防を周知・啓発する必要がある。

<実施方法>

(1) 橈骨二重X線撮影(D E X A法)

ア 集団骨粗しょう症検診

(ア) 実施日時 令和6年6月20日・9月12日・令和7年1月23日(木)
(年3回)

(イ) 実施場所 保健医療センター

(ウ) 対象者 20歳以上70歳以下の女性市民

(エ) スタッフ 保健師3人、医師会職員(レントゲン技師)、ヘルスメイト2人

(オ) 周知 回覧、健康ガイド、ホームページ、ちらし、

歯周病検診のハガキの表面に節目年齢無料対象を記載

(カ) 内容 橈骨二重X線撮影(D E X A法)、保健師による結果説明・個別指導・運動指導、ヘルスメイトによる骨粗しょう症予防のための食生活についてのアドバイス、カルシウムの多い食品の展示

(キ) 自己負担金 300円

※市民税非課税世帯・生活保護世帯および40・45・50・55・60・65・70歳の節目年齢は無料

イ レディースミニドック(レディースミニドック参照)

(2) 踵骨超音波骨密度測定(Q U S 法)

プレママサロン

ア 実施期間 令和6年9月～令和7年3月(年17回)

イ 実施場所 保健医療センター

ウ 対象者 妊娠8か月(プレママサロン参加者のうち希望者)

エ スタッフ 保健師2人、管理栄養士

オ 周知 妊娠8か月頃の面談の案内にちらしと問診票を同封

カ 内容 超音波骨密度検査、保健師による結果説明・個別指導・運動指導、管理栄養士による栄養指導

キ 自己負担金 無料

<実施結果>

(1) 受診者の内訳

(人)

年代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳	合計
橈骨二重X線撮影	1	153	12	36	69	17	288
うち節目年齢	—	—	7	13	37	17	74
踵骨超音波骨密度測定	23	50	4	—	—	—	77
うち節目年齢	—	—	1	—	—	—	1

※橈骨二重X線撮影の30歳代受診者のうち、レディースミニドック受診者149人

(2) 判定結果

ア 橈骨二重X線撮影(DEXA法)

(人)

内訳	人数
異常なし (YAM 値 80%以上)	248 (86.1%)
要指導 (YAM 値 70%以上 80%未満)	25 (8.7%)
要精検 (YAM 値 70%未満)	15 (5.2%)

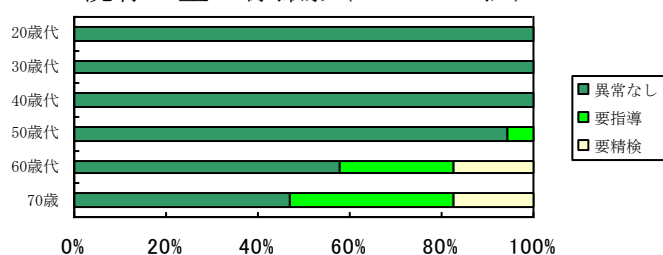
イ 踵骨超音波骨密度測定(QUS法)

(人)

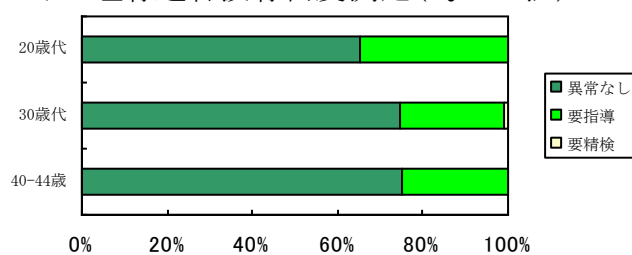
内訳	人数
異常なし (YAM 値 90%以上)	55 (71.4%)
要指導 (YAM 値 80%以上 90%未満)	21 (27.3%)
要精検 (YAM 値 80%未満)	1 (1.3%)

(3) 年齢別判定結果

ア 橈骨二重X線撮影(DEXA法)



イ 踵骨超音波骨密度測定(QUS法)



(4) BMI と%YAM 値の平均

BMI	%YAM 値平均	
	橈骨二重X線撮影 (レディースミニドック)	踵骨超音波骨密度測定 (プレママサロン)
～18.4	105.0	90.3
18.5～24.9	107.8	97.1
25～	108.5	100.1

(5) 精密検査結果

(人)

要精検者数	精検 受診者数	精検 受診率(%)	精密検査結果内訳			
			異常なし	要指導	要観察	要医療
15	13	86.7	2	2	1	8

※プレママサロンの要精検対象(1人)は、出産後にフォロー実施のため除く

9 ヤングエイジ健診

若い頃からの健康管理と生活習慣病の早期発見、早期治療及び予防を目的に健康診査を実施している。

<実施状況>

- (1) 実施期間 令和6年4月1日～令和7年2月28日
- (2) 実施場所 市内受託医療機関（31か所）
- (3) 対象者 18～39歳の市民（昭和60年4月1日～平成19年3月31日生）
- (4) 周知 令和5年度受診者、21歳女性市民、20・25・30・35歳市民、令和4年度子宮頸がん検診受診者への受診券の送付、広報、健康ガイド、ホームページ、ちらし配布（乳幼児健診等）
- (5) 方法 蒲郡市医師会委託 ※レディースミニドックを含む
- (6) 内容 診察、身体計測（身長、体重、腹囲）、血圧測定、尿検査、血液検査（中性脂肪、HDL-C、LDL-C、AST、ALT、 γ -GTP、HbA1c）、医師が必要と判断した場合は貧血検査
- (7) 自己負担金 500円（市民税非課税世帯・生活保護世帯無料）
- (8) 事後フォロー 要指導（メタボリックシンドローム該当者または予備群、BMI 25以上いずれかの該当者）、要医療の者に電話・面接・健康相談等で生活アドバイス実施
要医療者には結果送付時、受診状況確認の案内を同封し返送してもらう

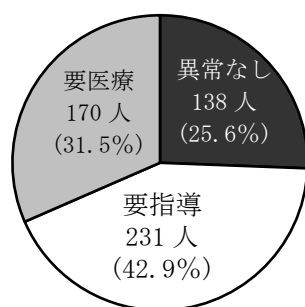
<実施結果>

(1) 年齢別・性別受診者数

(人)

	18～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	合計
男性	1	34	23	32	30	120
女性	2	52	38	103	226	419
合計	3	86	61	135	254	539

(2) 受診結果（539人）



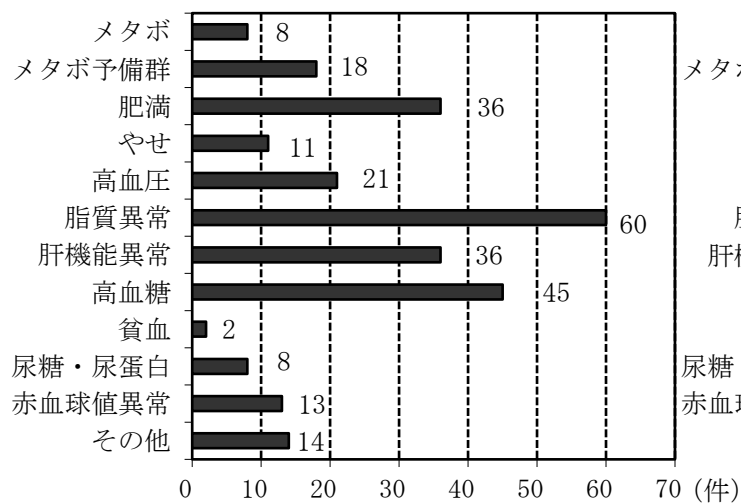
(3) 受診者数の年次推移

(人)

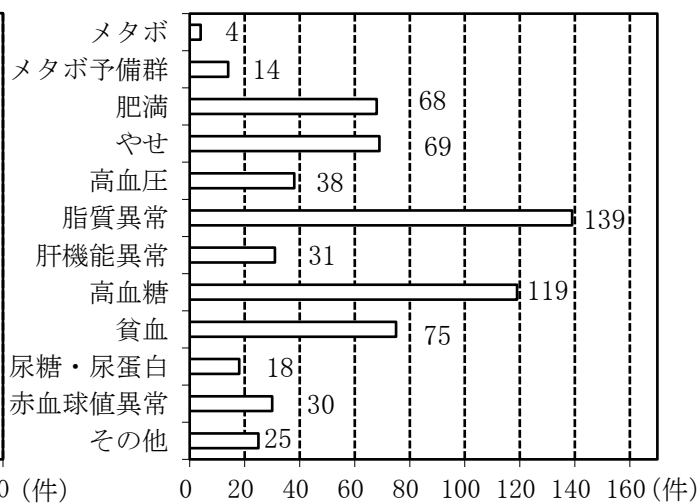
年度	R3	R4	R5	R6
受診者数	372	521	561	539

(4) 要指導と要医療判定者の性別主要所見内訳(延)

[男性：272件]



[女性：630件]



(5) 事後フォロー結果

ア 要指導者

(人)

対象者	健康相談	個別相談			未実施
		電話	面接	訪問	
10	0	2	0	0	8

イ 要医療者

(人)

対象者	健康相談	個別相談			手紙にて返信	LoGo フォームにて返信	未実施
		電話	面接	訪問			
157	2	4	0	1	23	41	86

健康がまごおり 21 第2次計画の指標「ヤングエイジ健診受診者数の増加」

R6年度の目標値：300人 R6年度数値：539人

10 生活保護受給者のための健康診査

医療保険に加入していない生活保護受給者が、健康診査を受診し、自らの健康状態を把握し、生活習慣病を予防することを目的に実施している。平成28年度から福祉課と連携し受診勧奨をしている。

<実施状況>

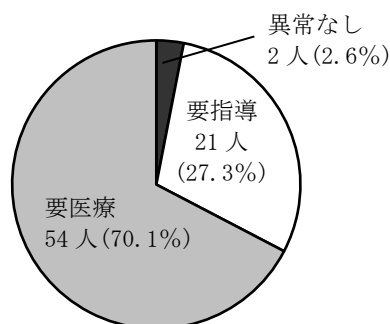
- (1) 実施期間 令和6年6月1日～令和7年2月28日
- (2) 実施場所 市内受託医療機関（25医療機関）
- (3) 対象者 40歳以上の生活保護受給者（令和7年3月31日時点の年齢）
ただし、以下は対象外とする
ア 妊娠中または出産後1年以内の方
イ 6か月以上継続して入院している方及び施設に入所している方
- (4) 周知 対象者に福祉課ケースワーカー訪問時に受診券の配布
- (5) 方法 蒲郡市医師会委託
- (6) 内容 ア 40～74歳
(ア) 基本項目：診察、身体計測（身長、体重、腹囲、BMI）、血圧測定、尿検査、血液検査（中性脂肪、HDL-C、LDL-C、AST、ALT、 γ -GTP、HbA1c、血清クレアチニン、尿酸、eGFR）
(イ) 詳細項目：貧血検査、心電図検査、眼底検査
※詳細項目の実施基準は特定健診に準じる
イ 75歳以上 40～74歳と同様であるが、腹囲測定は除く
- (7) 自己負担金 無料
- (8) 事後フォロー 特定保健指導該当者に結果説明・保健指導の実施

<実施結果>

- (1) 年齢別・性別受診者数 (人)

	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～74歳	75歳以上	合計
男性	2	13	11	6	15	47
女性	1	2	3	7	17	30
合計	3	15	14	13	32	77

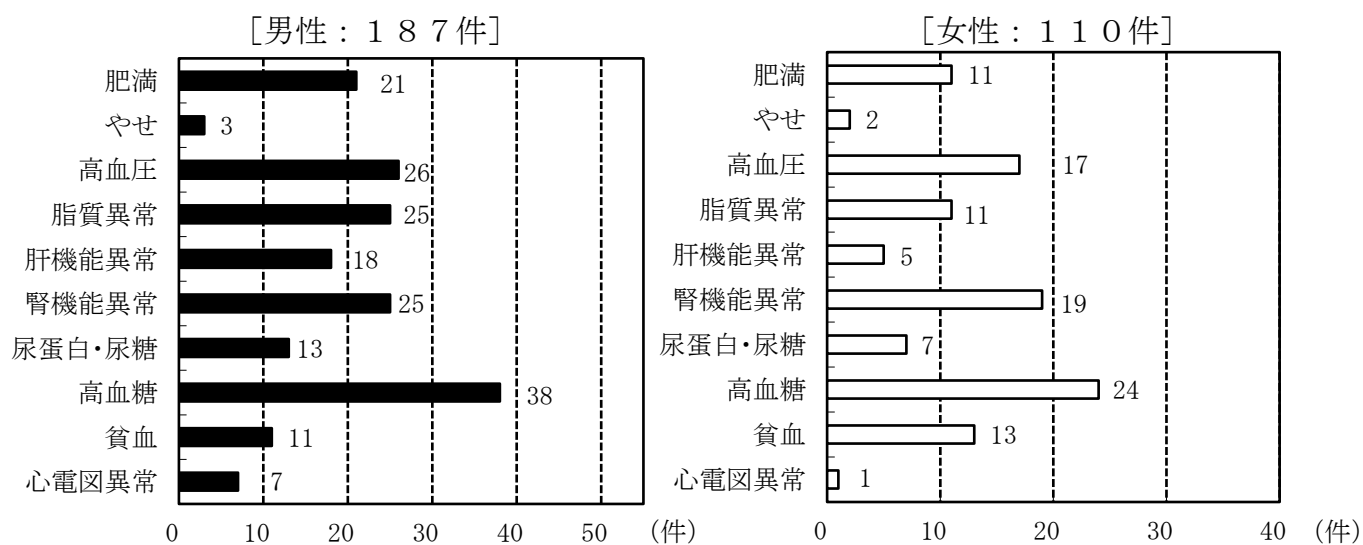
- (2) 受診結果（77人）



- (3) 受診者数の年次推移

年度	R2	R3	R4	R5	R6
対象者数 (人)	418	419	365	364	352
受診者数 (人)	61	92	119	98	77
受診率 (%)	14.6	22.0	32.6	26.9	21.9

(4) 要指導と要医療判定者の性別主要所見内訳（延）



(5) 事後フォロー結果 (人)

対象者	訪問	面談	対応不可
6	0	3	3

※対応不可：本人の状態により、事後指導実施不可

健康がまごおり 2 1 第2次計画の指標「生活保護受給者の健康診査受診者数の増加」

R6 年度の目標値：100 人 R6 年度数値：77 人

11 歯周病検診・8020歯科検診

自己の口腔内の状態を知り、歯の喪失を予防し、生涯自分の歯で食べる人を増やすことを目的として実施している。

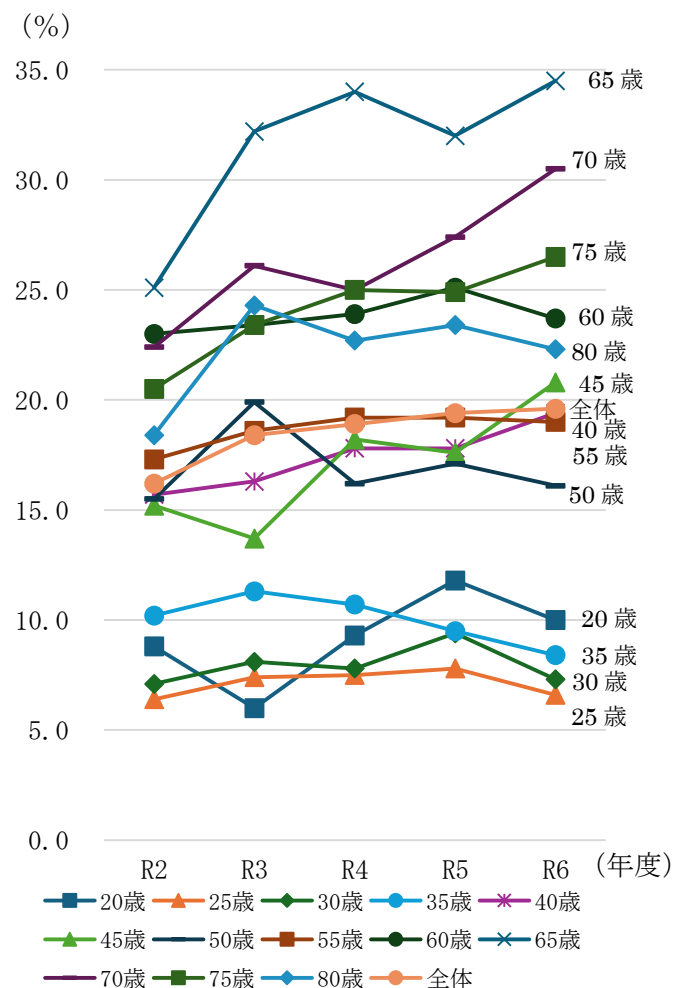
<実施状況>

- (1) 実施期間 歯周病検診：令和6年4月1日～令和7年2月28日
8020検診：令和6年4月1日～5月31日
- (2) 実施場所 市内受託歯科医院
- (3) 対象者 歯周病検診：20・25・30・35・40・45・50・55・60・65・70・75歳の市民
8020検診：80歳となる市民
- (4) 周知 対象者に受診票（ハガキ）送付、市内歯科医院と市役所などにポスター掲示、健康ガイド
- (5) 方法 蒲郡市歯科医師会委託
- (6) 内容 口腔内診査
- (7) 自己負担金 無料

<実施結果>

(1) 年齢別受診状況と受診率の経年変化

年齢	対象者数 (人)	受診者数 (人)	受診率 (%)
20歳	719	72	10.0
25歳	759	50	6.6
30歳	736	54	7.3
35歳	810	68	8.4
40歳	845	164	19.4
45歳	934	194	20.8
50歳	1,125	181	16.1
55歳	1,117	212	19.0
60歳	1,083	257	23.7
65歳	930	321	34.5
70歳	873	266	30.5
75歳	1,236	328	26.5
8020検診	945	211	22.3
全体	12,112	2,378	19.6



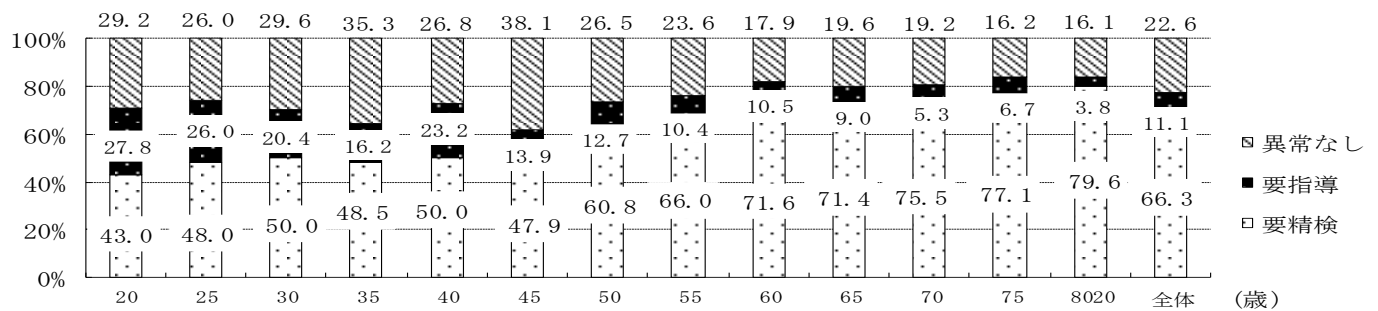
(2) 受診結果の年次推移

(人)

	R2	R3	R4	R5	R6
異常なし	175 (8.8%)	220 (9.8%)	579 (24.3%)	634 (25.7%)	537 (22.6%)
要指導	553 (27.8%)	603 (26.7%)	261 (11.0%)	289 (11.7%)	265 (11.1%)
要精検	1,262 (63.4%)	1,433 (63.5%)	1,538 (64.7%)	1,543 (62.6%)	1,575 (66.3%)
判定不能	—	—	—	—	1 (0.04%)

※判定不能：歯を1本も有しておらず歯周病の判定ができない

(3) 年齢別結果内訳



(4) 要指導、要精検内訳 (延) (件)

年齢 検診	要指導	要精検			
	歯肉出血	歯周疾患	う蝕処置	補綴処置	その他
20 歳	28	11	22	1	0
25 歳	20	11	17	2	3
30 歳	16	17	17	0	1
35 歳	19	19	21	5	1
40 歳	47	60	47	2	5
45 歳	39	64	53	12	3
50 歳	34	78	57	18	2
55 歳	37	108	62	25	6
60 歳	43	142	76	30	7
65 歳	48	183	82	55	3
70 歳	14	164	72	50	3
75 歳	38	208	93	62	4
8020 検診	15	148	53	41	6

(5) 年齢別平均現在歯数 (本)

年齢	20 歳	25 歳	30 歳	35 歳	40 歳	45 歳	50 歳	55 歳	60 歳	65 歳	70 歳	75 歳	80 歳
平均現在歯数	28.6	28.5	28.4	28.3	28.3	28.2	28.0	27.4	27.1	26.0	24.8	23.4	23.1

健康がまごおり 2 1 第 2 次計画の指標

「20 歳、40 歳代の歯周病検診受診率の増加」

R6 年度の目標値 20 歳 : 11.8%以上 40 歳 : 17.8%以上

R6 年度数値 20 歳 : 10.0% 40 歳 : 19.4%

「40 歳で喪失歯のないものの割合」 R6 年度の目標値 : 90%以上 R6 年度数値 : 93.9%

12 8020フォロー検診

8020検診を受診した85歳の方を対象に歯周病検診を勧奨することで、5年後の状況を確認するとともに、自己の口腔内の状態を知り、歯の喪失を予防し、生涯自分の歯で食べる人を増やすことを目的として令和2年度から実施している。

<実施状況>

- (1) 実施期間 令和6年4月1日～5月31日
- (2) 実施場所 市内受託歯科医院
- (3) 対象者 令和元年度に8020検診を受けた市民142人
- (4) 周知 対象者に受診票（ハガキ）送付
- (5) 方法 蒲郡市歯科医師会委託
- (6) 内容 口腔内診査
- (7) 自己負担金 無料

<実施結果>

(1) 受診状況と受診率

対象者数(人)	受診者数(人)	受診率(%)
142	59	41.5

(2) 受診結果 (人)

	R1(80歳時)	R6(85歳時)
異常なし	5(8.5%)	5(8.5%)
要指導	13(22.0%)	1(1.7%)
要精検	41(69.5%)	53(89.8%)

(3) 要指導、要精検内訳 (延) (件)

要指導	要精検			
歯肉出血	歯周疾患	う蝕処置	補綴処置	その他
6	42	27	13	4

(4) 受診者59人のうち20本以上あった人の人数 (人)

R1(80歳時)	R6(85歳時)
49	46

(5) 20本以上あった46人の平均現在歯数 (本)

	R1(80歳時)	R6(85歳時)
平均現在歯数	26.5	25.8

13 障がい者通所施設歯科健診事業

定期的な歯科受診が困難と思われる障がい者の方が通う通所施設に出向いて健診を実施し、必要な方に保健指導を行っている。

<実施状況>

- (1) 実施期間 令和6年4月～10月
- (2) 実施施設 矢車草、楽笑、しおさい、わくわくワーク大塚、太陽の家、きずな蒲郡館、すてっぷ西浦、ゆうゆう、オレンジホーム（9施設）
- (3) 対象者 蒲郡市障がい者通所施設利用者
- (4) 方法 蒲郡市歯科医師会・愛知県歯科衛生士会へ委託
- (5) 内容 口腔内診査、歯科保健指導
- (6) 負担金 無料

<受診結果>

- (1) 年齢別受診者数 (人)

年齢	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	不明	計
受診者数	1	68	46	37	80	36	2	1	3	274

- (2) 判定区分結果 (人)

	R5	R6
異常なし	110(38.1%)	72(26.3%)
要指導	31(10.7%)	32(11.7%)
要精検	148(51.2%)	170(62.0%)

- (3) 要指導・要精検内訳 (延) (件)

要指導	要精検		
歯肉出血	歯周疾患	う蝕処置	補綴処置
53	121	81	39

- (4) 年齢別平均現在歯数 (本)

年齢	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代
平均現在歯数	28.0	28.4	28.5	26.7	24.6	23.1	12.0	27.0